

# 東紀州

## バリアフリー観光情報

エリア内の道の駅 ※トイレは24時間利用可



### 道の駅 紀伊長島マンボウ

北牟婁郡紀北町東長島 2410-73  
TEL 0597-47-5444

- 営業時間 8:15 ~ 19:00
- 定休日 無休

● ▶ P.77



### 道の駅 海山

北牟婁郡紀北町相賀 1439-3  
TEL 0597-32-1661

- 営業時間 9:00~18:00 (10~4月は18:00まで)
- 定休日 1/1

● ▶ P.77



三重県南端。「熊野古道」をはじめ、「七里御浜」や、「鬼ヶ城」「獅子岩」などの奇岩、日本の棚田100選にも選ばれた「丸山千枚田」など、壮大なスケールの自然を満喫!



### 道の駅 熊野・花の窟

熊野市有馬町 137

TEL 0597-88-1011

- 営業時間 10:00 ~ 17:00 (季節変動あり)
- 定休日 無休

● ▶ P.77



### 道の駅 板屋九郎兵衛の里

熊野市紀和町板屋 82

TEL 0597-97-0968

- 営業時間 10:00 ~ 17:00
- 定休日 無休

● ▶ P.77



### 道の駅 紀宝町ウミガメ公園

南牟婁郡紀宝町井田 568-7

TEL 0735-33-0300

- 営業時間 8:30~19:00 (11~2月は18:00まで)
- 定休日 無休

● ▶ P.77



### 道の駅 パーク七里御浜

南牟婁郡御浜町阿田和 4926-5

TEL 05979-2-3600

- 営業時間 9:00 ~ 18:00
- 定休日 無休

● ▶ P.77

## 01 くまのこどう まつもととうげ 熊野古道 松本峠

古来の人々が歩いた歴史道を踏みしめ  
神々が鎮まる世界遺産へタイムトリップ

三重、奈良、和歌山の三県にまたがる世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の一部「熊野古道」。三重県内には、伊勢神宮と熊野三山とを結ぶ「伊勢路」が通る。現在は、ハイキング感覚で楽しめる道から本格的な山登りレベルまで、実際に歩けるコースがたくさん整備されている。その中でも「松本峠」は、熊野市大泊から峠を越えて花の窟神社まで約5km。所要時間約2時間、うち半分は熊野の街並みを歩く初心者にもおすすめのコース。二人並んで歩ける道幅があるため、健脚な視覚障がい者なら、手引きの方とともに一歩一歩進めば、危険も少ない。

●バリアフリーポイント！

松本峠、木本町側登り口付近からの眺め。車を降りてから石畳の急坂を約30m上がった先なので、力強い介助者がいれば車いすの方でも行ける。



問／東紀州地域振興公社 紀南事務所  
熊野市井戸町 371  
TEL 0597-89-6172 FAX 0597-89-6184  
●交通 JR 熊野市駅から車で約10分



【熊野古道ガイド】

■熊野古道語り部友の会

問／東紀州地域振興公社 紀南事務所

TEL 0597-89-6172 FAX 0597-89-6184

■くまの体験企画

TEL 090-7865-0771 FAX 050-3153-1665

※熊野古道の案内のみ。視覚障がい者の手引きができるわけではありません。



江戸時代には整備されていたという苔むした石畳、人の背丈よりも大きなお地蔵様が出迎えてくれる頂上付近、木立の間を抜けた先に広がる七里御浜の絶景など、疲れを癒してくれるポイントも多い。地元のガイドによる案内を受けながら歩けば、さらに古道の歴史を深く知ることができる。また、途中で鬼ヶ城展望台へ行く遊歩道へそれることもできるなど、リタイアしやすい脇道があるのも安心要素。鳥のさえずり、苔と土の匂い、心地よい風など、季節ごとに違う自然を感じながら歩こう！



●バリアフリーポイント！

世界遺産区間の証である石碑は浮き文字になっている。歩みを止めて、江戸時代の人たちが積み上げた石垣に触れてみれば、長い歴史を手のひらから感じられる。



【感想ひとこと!】

ピカレンジャー（盲導犬使用/遊び好きで冒険好き）

普段歩く平らな道と違うので、最初は戸惑ったけど、盲導犬と一体化して一緒に歩いているという実感を持てた。これなら自分のペースで行けば歩けます。風や匂い、自然を体感できて楽しかった。

## 02 おにがじょう 鬼ヶ城

大自然が作り出した奇観に圧倒される

地盤の隆起と荒波の浸食でできた奇岩が広がる絶景の地。世界遺産の一部でもある。「鬼ヶ城センター」横から続く遊歩道は、途中から1段の高さが10cmほどの下り階段になる。踏み面は広いが、傾斜しているので注意して進もう。34段下ると、一番の見どころ、平らな岩場に巨大な岩の天蓋がかぶさる「千畳敷」に到着。手に触れる岩の感触や波音など、全身で自然を感じることができる。



●バリアフリーポイント！

鬼ヶ城センターから30mほど坂を下ると、熊野灘を一望できる絶景ポイントがある。階段の手前まで車いすでも行けるので、ぜひ！



熊野市木本町

問／熊野市観光協会

TEL 0597-89-0100

●交通 JR 熊野市駅から車で約5分



おにがじょう  
03 鬼ヶ城センター

世界遺産「鬼ヶ城」に隣接

館内には、観光情報コーナーや熊野の特産品を販売する売店がある。緩やかなスロープで2階へ進み、海の見えるレストランで熊野の味覚をじっくり味わうのもおすすめ。



熊野市木本町 1835-7  
TEL 0597-89-1502 FAX 0597-89-1208  
●営業時間 9:00 ~ 17:00  
(レストランは 11:00 ~ 16:00)  
●定休日 無休  
●交通 JR熊野市駅から車で約5分



はな いわやじんじゃ  
04 花の窟神社

巨石を祀る日本最古の神社



熊野市有馬町 137  
TEL 0597-88-1011 FAX 0597-88-1022  
●営業時間 10:00 ~ 17:00 (季節変動あり)  
●定休日 無休  
●交通 JR熊野市駅から車で約5分

神々の母であるイザナミノミコトと火神・カグツチノミコトを祀る。日本書紀に記されており、日本最古の神社ともいわれる。世界遺産の一部でもある。120mほどの参道はほぼ平らで、車いすの方でも参拝しやすい。社殿はなく、ご神体は45mもの高さの一枚岩。七里御浜の波音が周囲に反響し音からも荘厳さを感じ取れる。



●バリアフリーポイント！  
車いす使用者用駐車場は、隣接する道の駅「熊野・花の窟（お綱茶屋）」にある。

しちりみはま  
05 七里御浜 荒波に磨かれた美しい海岸

熊野市から紀宝町まで続く、全長約22kmの日本で最も長いといわれる砂礫（されき）海岸。「浜街道」とも呼ばれ、世界



遺産の一部でもある。浜は丸い小石で埋め尽くされていて、波打ち際まで行くと、波が石を運ぶ「チリチリ」という音が聞こえる。車いすで浜を進むのは困難だが、堤防沿いから見る景色も朝夕問わず美しい。

七里御浜・獅子岩

熊野市木本町

問／熊野市観光協会

TEL 0597-89-0100

●交通 JR熊野市駅から車で約5分

スロープへは JR熊野市駅から車で約5分



●バリアフリーポイント！

羽市木（はいちぎ）バス停のそばには浜へ下りるつづら折りのスロープがあり、車いすの方でも海岸へ下りている。



ししいわ  
06 獅子岩 獅子の咆哮さながらの奇岩



七里御浜にある熊野市の代表的な名勝。世界遺産でもある。高さ約25mの、獅子が熊野灘に向かって吠えるような岩の姿は、まるで生きているかのよう。

熊野市井戸町

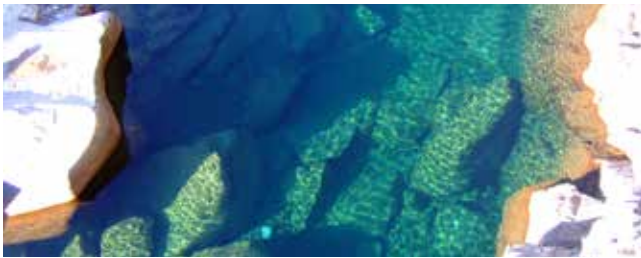
●交通 JR熊野市駅から車で約5分



07 ちょうしがわ うおとびけい  
**銚子川・魚飛溪**

全国指折りの清流を楽しむ

国内有数の多雨地帯である大台ヶ原を源流として熊野灘にそそぐ、全長 17km の銚子川。抜群の透明度を誇り、その水の色は銚子川ブルーとも言われる。景観を楽しむなら、上流の魚飛溪谷にかかる幅 1.5m の魚飛吊橋がおすすめ。橋の上から、奇岩が並ぶ溪谷美と、エメラルドグリーンの淵を見下ろすことができる。橋の入口には 5cm の段があるが、柵はワイヤー製なので視界を遮りにくく、低い視線からでも川底をのぞきこめる。床の網目も細かく、車いすなどのキャスターもひっかかりにくいので楽ちん!



アクティブな川遊びスポットとしても有名で、紀北町観光協会などでさまざまな遊び方を提案しているので、自分に合ったアウトドアを探してみよう。ただし周辺に着替える場所はなく、トイレや駐車場も限られるので注意。ライフジャケットなど安全装備も忘れずに! 銚子川沿いの「キャンプ inn 海山」では川遊びのアクティビティが用意されている (→ P.52 ~ 53)。

北牟婁郡紀北町相賀 (魚飛吊橋周辺)

●交通 JR 尾鷲駅から車で約 20 分

問/紀北町観光協会

TEL 0597-46-3555

FAX 0597-46-3556



●バリアポイント!

橋の先には遊歩道が続いているが、車止めと階段があるので、車いすの方は橋を渡ったところでUターンしよう。

08 たね ごんべえ さと  
**種まき権兵衛の里**

三重県最大級の日本庭園をお散歩



「権兵衛が種まきやカラスがほじくる」の民謡で知られる、地元の英雄、上村権兵衛。彼ゆかりの品々や地域の民俗資料を展示した「権兵衛屋敷」や、約 90 種類の植物が植えられた回遊式の日本庭園が楽しめる無料施設だ。特に春の早咲きの河津桜や秋の紅葉はおすすめだ。路面は土なので多少の凹凸はあるが、突き固められていて歩きやすく、池の周りをのんびり散歩できる。リードを付けていればペットの入場もOKだ。すぐそばを銚子川が流れているので、川遊び時の駐車場としても利用できる。

北牟婁郡紀北町便ノ山 768

TEL 0597-32-3288

営業時間 9:00 ~ 17:00

●定休日 月曜・祝日 (季節変動あり)  
 ・12/29 ~ 1/3

●交通 JR 尾鷲駅から車で約 15 分



●バリアポイント!

権兵衛屋敷の入口へは 18 段の階段がある。

まるやませんまいだ  
09 丸山千枚田

日本一の棚田景観との声も

1,340枚の規模を誇る日本最大級の棚田。現在も地元の方たちによって米作りが行われている。

その全景は県道沿いに作られた展望スペースや、棚田近くの見晴らし台から一望できる。棚田とその中を縫って走る道路が描く美しい曲線は、四季ごとにさまざまな表情を見せる。特に、田植え直前、水の張られた田の水面に光がきらめく光景はとてきれいだ。



熊野市紀和町丸山

●交通 JR 熊野市駅から車で約 30 分

問／熊野市役所地域振興課

TEL 0597-97-1113

FAX 0597-97-1003

●バリアポイント!

車数台が止められる駐車場や東屋などが随所に整備されているが、車いす対応トイレは少し離れたところにしかないで、事前に済ませておこう。



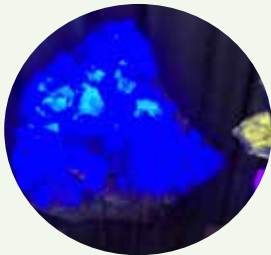
近隣トイレ/さぎりの里  
▶ P.77



くまのしきわこうざんしりょうかん  
10 熊野市紀和鉱山資料館

近代産業を支えた銅鉱山へタイムスリップ

紀和地区では奈良時代から銅が採掘されており、昭和 40 年ごろには国内屈指の銅鉱山として栄えた。紀和鉱山資料館はその選鉱場跡地近くに建つ。鉱山の採掘のようすや坑道、実際に使われた本物のトロッコや鉱脈を掘る音まで、リアルな展示が興味深い。2 階から 1 階へ降りるエレベーター内では、豎坑を下降する疑似体験ができるのも面白い。スタッフの時間が許す時には、ユニークな語り口の説明も受けられる。



熊野市紀和町板屋 110-1

TEL 0597-97-1000

●営業時間 9:00 ~ 17:00

●定休日 月曜(祝日の場合は翌日)、12/29 ~ 1/3

●料金 大人 300 円 小・中学生 100 円

●交通 JR 熊野市駅から車で約 30 分



必見! 日本最大の「大蛍石」

●バリアポイント!

順路は 2 階から。エレベーターは 2 階へ上がるときも利用できるが、演出のため速度が遅い。

ひせつ たき  
11 飛雪の滝

目の前で滝が見られる

熊野川に沿って走る県道 740 号線の山側に突然あらわれる大滝。高さ 30m の滝から舞う水しぶきが、その名のとおり雪のように美しい。

滝壺まではゆるやかなスロープの歩道が続いていて、車いすの方でも滝のすぐ近くまで楽に行くことができる、嬉しいスポット。

ぜひ、細かな水滴を顔に受けたり、岩にこだまする水音を間近で感じてみて!



●バリアポイント!

滝すぐそばのキャンプ場は、2018 年 4 月リニューアル。バリアフリーに配慮されたコテージ 8 棟 (P.84) と、売店・交流施設「飛雪の里」ができた。

南牟婁郡紀宝町浅里 1409-1

●交通 JR 熊野市駅から車で約 60 分

問／紀宝町飛雪の滝キャンプ場

TEL 0735-21-1333



## 12 12 銅山トロッコ電車

かつてのトンネルそのままに、当時を追体験

銅鉾山で実際に使われていた線路をそのまま利用し、入鹿(いるか)温泉ホテル瀧流荘(せいのりゅうそう)と湯ノ口温泉の間、約1kmをつないでいる。レトロ感あふれる木製の車体が可愛い。

10分の乗車中はほぼ全区間がトンネルで、会話ができないほどの走行音、揺れる車体、油の匂いなど、当時の鉾山鉄道をリアルに体験できる。湯ノ口温泉(→P.63)の入浴券付き往復乗車券がおトク。

熊野市紀和町小川口 158

- 運行時間 瀧流荘発 8:50 ~ 16:00、1日6往復
- 定休日 無休
- 料金 片道大人 270円 小人 140円  
湯ノ口温泉入浴券付き往復券 大人 860円 小人 430円

問/ホテル瀧流荘

TEL 0597-97-1180 FAX 0597-97-0632

- 交通 JR熊野市駅から車で約40分



▶ 瀧流荘 P.77  
湯ノ口温泉 P.77



● パリフリポイント!

車内は狭く車いすのままでは乗車できないが、折り畳める車いすなら運搬可能。

## 13 13 静峡観光ウォータージェット船

藍緑色の川面を疾走し、自然のアートを堪能

静峡は三重・奈良・和歌山の3県にまたがる渓谷。和歌山県新宮市のドライブイン「静峡めぐりの里 熊野川」横にある志古(しこ)乗船場から発着する、熊野川と北山川を巡る1時間55分の船旅が楽しめる。

店内でチケットを購入したら、約60段の階段を下り、川岸から乗船する。船は時速40kmと高速だが、流れが穏やかなので、走行は滑らかで爽快だ。窓から見える川面の神秘的な色合いを楽しみ、乗務員さんの説明に耳を傾けるうち、40分程で見所が続く景勝地「静八丁(どろはっちょう)」に到着。船の屋根がスライドして開き、迫力ある断崖奇岩の絶景を堪能できる。春には新緑、秋には紅葉と季節ごとの景色を愛でられるのも魅力だ。

和歌山県新宮市熊野川町日足 272

- 運行時間 始発 9:30 ~ 最終 14:30 の1日6便
- 定休日 無休
- 料金 大人 3,440円 小人 1,720円

問/志古船舶営業所(静峡めぐりの里 熊野川内)

TEL 0735-44-0331

FAX 0735-44-0280

- 交通 JR新宮駅から車で約30分
- ※ 河川の水量や天候により欠航、または静峡での下船休憩ができない場合がある。



▶ P.77

● パリフリポイント!

階段利用が難しい方は近くまで車で行くことができるが、乗船場へは更に20mほど傾斜のある河原を歩く。帯状のシートが敷いてあるが、地面が砂利なので不安定になりやすく、船入口にも4段の階段がある。乗務員さんもお手伝いしてくれるが、介助者同伴が安心。船内にはトイレ無し。途中の下船休憩時は、栈橋が無いので足元に注意。



【感想ひとこと!】

たまちゃん  
(手動車いす使用/水泳・ダイビング LOVE)



石がいつぱいの坂道と船の階段に苦労しましたが、見応えある景色は、がんばって船に乗る価値あります!

